

一般質問通告一覧表

令和7年第3回（11月）組合議会定例会

番号	議席 番号	氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
1	1	小 松 穂 波	1. 荒川古池地区における水道整備計画について 2. 秩父広域市町村圏組合が目指すビジョンについて	(1) これまでの経緯 (2) 古池地区住民説明会の内容 (3) 今後の対応 (1) 秩父広域市町村圏組合が目指すビジョン (2) 現在の課題 (3) 課題に対する解決策	管理者 担 当 管理者 担 当
2	2	高 野 佳 男	1. 水道事業 2. 清流園の新設工事	(1) 水道関連施設の更新や改修に係る工事等の発注において「低入札価格制度」を導入した場合、どの程度の経費の節減が見込まれるのか？ (2) 「低入札価格制度」の実施により予算の削減が可能になった場合、節減できた予算の使途としては、経営の観点からどのような優先度をもって考えられているのか？ (1) 本年10月に実施された行政視察で訪問した「南房総水処理センター」は新築予定の清流園の想定規模が同程度で、最新の設備を備えたものとして大変参考になったが、脱窒処理の方式が異なっているのは、いかなる理由によるものか？	担当者 管理者 担当者 担当者

				(2)11月3日付の朝日新聞(朝刊)に「下水道計画 1/3 転換 2014 年から人口減り不採算 浄化槽に」という見出しの記事が 1 面に掲載されていたが、それによると、 「2014 年時点で下水道での整備が予定されていた面積の 3 分の 1 が、住宅ごとに生活排水を処理する合併浄化槽に切り替わっていた。」とのことであった。同じ記事の中で、「計画の変更だけでなく、すでにある下水道を廃止して浄化槽に転換する自治体も出てきている。」とあったが、将来、秩父地域でも同様の動きがみられた場合、現時点で想定されているよりも汚泥処理の分量が増えることが予想されるが、この点に関してはどのように検討がなされているのか？組合に加盟する 1 市 4 町との協議等はなされているのか？	担当者
--	--	--	--	--	-----